

令和3年度

宮城県スポーツ少年団研修会パネルディスカッション

【コーディネーター】



●アイ・プラス株式会社 代表取締役 よしだ しげよし 吉田 繁敬氏

1969年、東京都生まれ。91年法政大学経済学部卒業。

心理カウンセラー、ジュニアスポーツ指導員、中級障害者スポーツ指導員、剣道錬士六段。国内及び海外研修を経て、名古屋で心理カウンセラー養成校代表を務める。その後、公益財団法人愛知県体育協会勤務（～2015/3）。現在は独立し、企業研修、地域子育て支援

講座、大学でのキャリア支援講義などで、「楽しく、分かりやすく」をモットーに実際に使える心理学の普及に努める傍ら、子どもたちの心と体を育む楽しい運動遊びプログラムの普及に努めている。

【パネリスト】



●一般社団法人スポーツリンク白川

クラブマネジャー わたなべ やすよ 渡辺 靖代氏

スポーツリンク白川は、「チャオ白川スポルトクラブ」「白川町体育協会」「白川町スポーツ少年団」の3団体が1つになった総合型クラブ。20年に渡って中学校部活動への取り組みも積極的に行ってきた。

子どもたちに豊かなスポーツ環境を残すことを目標に、クラブ運営にあたっている。

総合型地域スポーツクラブ・中学校部活動・スポーツ少年団の連携方策についてスポーツリンク白川の設立事例を踏まえ、情報提供をいただく。

調整中

●仙台市立将監中学校 主幹教諭 たかく たつお 高久 達央氏

仙台市立将監中学校主幹教諭。令和2年度まで指導主事として仙台市教育委員会総務企画部健康教育課に勤務。

令和2年度に設置した「スポーツ少年団活動のあり方検討委員会」の委員として、スポーツ少年団活動のガイドライン作成に助言をいただく。

現在は、仙台市立将監中学校の主幹教諭として、中学校に在籍。学校現場の立場から地域スポーツクラブに求める「中学校運動部活動」との連携について情報提供をいただく。

調整中

●**仙台大学 スポーツ局事務課**

スポーツ・アドミニストレーター おおとも たてお **大友 健夫氏**

大学スポーツ協会（通称：UNIVAS）と連携し、スポーツにおけるブランディング促進や、部活動の管理・運営等を手掛ける仙台大学スポーツ局に在籍。

令和3年度スポーツ庁委託事業として、産学官によるコンソーシアムを形成し、仙南地域における中学校部活動支援事業の開始に携わっており、その事業について情報提供をいただく。

調整中

●**エスペランサ登米 FC 指導者** きむら けんき **木村 健喜氏**

宮城県スポーツ少年団常任副委員長。

登米市スポーツ少年団本部長。

エスペランサ登米 FC の指導者としてスポーツ少年団活動に携わる。

団には、小学生・中学生の団員が在籍し、小・中学生の活動の連携や運営について情報提供をいただく。